



平成 20 年 2 月 15 日
株式会社シノケングループ
代表取締役 篠原 英明
(J A S D A Q ・ 8 9 0 9)

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績（連結）に関するお知らせ

TOPICS

連結売上高：C I 事業が堅調に推移し、過去最高の売上高を達成。

連結利益：積極的な営業展開による販管費増のほか、建築基準法改正の影響等により、P I 事業のアパート完成が第 4 四半期にずれ込み減益。

P I 事業（個人投資部門）：個人を対象としたアパート一棟売り及びワンルームマンションの区分販売
C I 事業（法人投資部門）：法人やファンドを対象としたマンション一棟売り

1. 前年同期対比について（連結）

売上高におきましては、C I 事業（法人向投資部門）の積極的な展開により前年同期を上回る水準にて推移致しました。また、損益面におきましては積極的な営業活動に伴う販管費増のほか、建築基準法の改正による影響等で第 3 四半期に計画をしていた P I 事業のアパート完成が第 4 四半期にずれ込み、前年を下回る結果となりました。

【単位：百万円】

	平成 19 年 3 月期 第 3 四半期実績	平成 20 年 3 月期 第 3 四半期実績	前期比 (%)
売上高	10,859	15,902	146.4
営業利益	282	105	37.2
経常利益	72	82	-

2. 受注状況について

当社グループの主力事業である、不動産販売(投資)事業の P I 事業（個人向投資部門）及び C I 事業（法人向投資部門）ともに受注残数において大幅な増加を達成致しました。

	平成 19 年 3 月期 第 3 四半期実績	平成 20 年 3 月期 第 3 四半期実績	前期比 (%)
P I 事業受注残（棟・戸）	188	229	121.8
C I 事業受注残（棟）	16	21	131.3

3. 通期の見通しについて

通期の見通しにつきましては、P I 事業のアパート完成が第 4 四半期にずれ込んでいるものの概ね計画通りに推移している事から、平成 19 年 11 月 16 日に開示しております連結売上高 265 億円、連結営業利益 14 億 50 百万円、連結経常利益 13 億円、連結当期純利益 8 億 20 百万円に変更ありません。

以上